

# 令和5年度 市町村社協法制化40周年記念 社会福祉協議会活動全国会議 開催要項

## 1. テーマ

### 新たな「社協基本要項」策定にあたり 改めて社協の事業・活動を考える

## 2. ねらい

平成4年の「新・社協基本要項」の策定後、我が国の社会・経済は大きく変化するとともに、さまざまな社会保障、社会福祉の制度改革が行われた。市区町村社協は、この30年間に職員数や予算規模が急拡大し、とくに平成12年以降の地域福祉の政策化・施策化の進展により、社協が果たす役割はますます広がっている。さらに、令和2年3月から約2年半にわたるコロナ特例貸付を通じて、社協はセーフティネット機能を発揮すると同時に、これまで潜在化していた地域生活課題に直面し、住民や関係者との協働により新たな事業・活動を生み出した。

全社協・地域福祉推進委員会では、こうした状況を踏まえ、市町村社協法制化40周年を契機とし、社協の置かれている現状や課題、中長期的な社会の変化等を見据えながら、これからめざすべき社協の姿を検討し、「社協基本要項」の見直しを進めている。

本会議では、これまでの社協事業・活動を振り返りつつ、新たな「社協基本要項」策定にあたり今後の社協の事業・活動を考える機会とする。

- 3. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
- 4. 後援 厚生労働省（予定）
- 5. 運営 全国社会福祉協議会・地域福祉推進委員会
- 6. 日時 令和5年11月7日(火)～8日(水)
- 7. 定員 200人
- 8. 申込締切 令和5年10月20日(金) ※定員になり次第締切
- 9. 会場 全社協・灘尾ホール、5階会議室（東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル）
- 10. 参加対象 社会福祉協議会役職員、地域福祉関係者
- 11. 参加費 10,000円

## 12. 日程

	12:00	13:00	13:20	14:00	17:00	18:30
1日目 (11/7)		受付	開会	基調説明	シンポジウム	交流会 (任意)
2日目 (11/8)	9:30	分科会	12:30			

## 13. プログラム

11月7日(火)

13:00~13:20 【開会・挨拶】

全国社会福祉協議会 副会長 古都 賢一

13:20~14:00 【基調説明】

市町村社協法制化 40 周年の振り返りと今後の社協の事業・活動について

全国社会福祉協議会 地域福祉部長 高橋 良太

14:00~14:15 休憩

14:15~17:00 【シンポジウム】

改めて考える「社会福祉協議会」

コーディネーター:

越智 和子 氏 (全社協・地域福祉推進委員会 委員長  
/香川県・琴平町社会福祉協議会 会長)

シンポジスト:

高橋 史成 氏 (千葉県・柏市社会福祉協議会 地域福祉課長)  
嶋田 貴美 氏 (福井県・坂井市社会福祉協議会 事務局次長)  
大熊 宗麿 氏 (愛知県・名古屋市社会福祉協議会 地域福祉推進部長)  
野村 宏之 氏 (北海道社会福祉協議会 事務局長)

地域福祉推進委員会では、「基本要項検討委員会」を設置し、基本要項の検討を行っている。基本要項の改定に向けては、これまでの社協事業・活動を振り返りつつ、これからめざすべき社協の姿を全国の社協と共に考え、創りあげていくことが大切である。

本シンポジウムでは、「基本要項検討委員会」における議論の様子や取りまとめの方向性について報告するとともに、参加者の皆さんと共に、基本要項で掲げるべき社会福祉協議会のありようについて考える。

11月8日(水)

9:30~12:30 【分科会】

分科会 1 包括的支援体制における社会福祉協議会の役割

コーディネーター:

室田 信一 氏 (東京都立大学 准教授)

シンポジスト: 調整中

令和 2 年の社会福祉法改正により、包括的支援体制の構築をめざして「重層的支援体制整備事業」が創設された。本事業への取り組みを通じて、社協と行政のパートナーシップを強化するとともに、社協がこれまで進めてきた住民主体の地域福祉活動や各種事業、在宅福祉サービス等の相互の連携を強化し、包括的支援を推進することが求められる。

本分科会では、包括的支援体制の構築に向けた取り組みについて、取り組み過程や関係団体との連携に着目した報告を交えながら、社協における包括的な支援および地域共生社会の実現をめざす重要性を協議する。

## 分科会 2 借受人を含む生活困窮者への支援

コーディネーター：

川村 岳人 氏（立教大学 准教授）

シンポジスト（社協名）：

東京都・新宿区社会福祉協議会

神奈川県・川崎市社会福祉協議会

福岡県・福智町社会福祉協議会

岡山県社会福祉協議会

コロナ特例貸付の貸付実績は、380 万件・1.4 兆円にのぼり、2023 年から一部債権の返済がスタートしたものの、およそ 3 割が返済できていない状態にあり、いかに借受人に対するフォローアップ支援を展開・継続するかが課題となっている。

一方、社協のマンパワーには限りがあることから、自立相談支援機関をはじめとした関係機関との連携により、効率的かつ効果的に借受人を含む生活困窮者に対しアプローチしていくことが求められる。

上記の現状を踏まえ、本分科会においては『借受人を含む生活困窮者への支援』をテーマに、実践事例等を踏まえながら自地域における生活困窮者支援のあり方について考える機会としたい。

## 分科会 3 社協における第二期基本計画を踏まえた権利擁護支援体制づくり

コーディネーター：

福島 喜代子 氏（ルーテル学院大学 教授）

シンポジスト（社協名）：

群馬県・前橋市社会福祉協議会

兵庫県・川西市社会福祉協議会

他 調整中

第二期成年後見制度利用促進基本計画では、地域共生社会の実現という目的に向け、本人を中心とした支援・活動における共通基盤となる考え方として権利擁護支援が位置付けられた。地域連携ネットワークの機能強化を引き続き推進するとともに、日常生活自立支援事業を始め、成年後見制度以外の支援も含めた総合的な権利擁護支援策の充実も求められている。

本分科会では、地域における総合的な権利擁護体制の構築に向けた各地の取り組み事例の報告を交えながら、社会福祉協議会の役割を改めて考える。

## 分科会 4 改めて考える「社協ボランティアセンター」

コーディネーター：

原田 正樹 氏（日本福祉大学 学長）

シンポジスト：

町永 俊雄 氏（福祉評論家・ジャーナリスト/元 NHK アウンサー）

古賀 桃子 氏（ふくおか NPO センター 代表）

渡邊 雅弘 氏（新潟県・新潟市社会福協議会 地域福祉課  
/全国福祉教育推進委員会 委員）

他 調整中

全社協では、社協 VC の役割や機能について、それぞれの地域で改めて検討するためのツールとして、「社協 VC 強化方策 2023」を策定した。

本分科会では、社協 VC の役割・機能について改めて考える場として、企業や NPO、マスメディアの立場から見て、社協および社協 VC はどのように映っているのか。それぞれの立場で VC 機能とどう連携したいのか。もし自身が社協の立場だったら、どのように VC 機能を効果的に活用していこうと考えるのか。

社協外から見た社協および社協 VC について示唆をいただき、改めて社協 VC の重要性について認識するとともに、社協 VC の役割・機能を見直すために、強化方策 2023 をどのように活用するか考える機会とする。

## 14. 申込方法等

### (1) 参加のお申込みについて

下記申込サイトからお申込みください。

受講申込サイト	URL : <a href="https://www.mwt-mice.com/events/zenkoku231107">https://www.mwt-mice.com/events/zenkoku231107</a> ※申込サイトは令和 5 年 9 月 20 日（水）からオープンいたします。 ※申込期限：令和 5 年 10 月 20 日（金）17 時
---------	---

- 本会議につきましては、「名鉄観光サービス(株)MICEセンター」に、参加申込・参加費の收受代行の業務を委託しておりますのでご了解ください。
- 1 社協から複数名申込する場合は、①1 名ずつ申込サイトよりお申込みいただく、または、②申込担当者（連絡担当者）がまとめて申込サイトより会議参加者全員をご登録いただく、のいずれかの方法をお願いします（会議に参加される方全員が「会議参加者」として登録されるようにしてください）。別々にお申込される際は同じアドレスで複数ご登録いただくことはできませんので、それぞれ別のアドレスでご登録ください。

### (2) 参加費等の支払いについて

- 登録時に、「名鉄観光サービス(株)MICEセンター」より申込完了メールが届きます。申込完了メールに記載の指定口座に期日迄に参加費のお振込をお願いします。
- 入金確認後、開催の1週間前を目途に申込サイトにご入力いただいた住所に参加券を郵送しますので当日は参加券をご持参ください。参加券と引き換えに、資料は当日受付にてお渡しいたします。
- 11月2日（木）までに参加券が届かない場合は、名鉄観光サービス(株)MICEセンターまでお問い合わせください。
- 参加費入金後のご返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

## 15. 個人情報の取り扱いについて

本会議につきましては、個人情報保護における取扱契約を「名鉄観光サービス(株)MICE センター」と交わしたうえで、同社に上記の業務を委託しております。

「参加申込書」に記載された個人情報は、本会議資料に氏名・所属・役職を掲載した名簿を収載する他、本会議の運営管理の目的にのみ利用いたします。

## 16. お問い合わせ先

### ○会議について

全国社会福祉協議会 地域福祉部（福<sup>ふく</sup>興、末廣）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL.03-3581-4655 FAX.03-3581-7858 E-mail : [z-chiiki@shakyo.or.jp](mailto:z-chiiki@shakyo.or.jp)

### ○参加お申込みについて

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター（下枝、富永、柴田）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL.03-3595-1121 FAX.03-3595-1119 ※受付時間 平日 10:00～17:00（土日祝日は休業）

## ◆会場のご案内◆

### 全社協・灘尾ホール(新霞が関ビル LB 階)、5 階会議室



- ◆地下鉄銀座線「虎ノ門駅」 11 番出口より徒歩 5 分
- ◆地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」 A13 番出口より徒歩 8 分
- ◆地下鉄千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」 3 番出口より徒歩 5 分